

WTW-3D33B

取扱説明書

株式会社 塚本無線

三重県鈴鹿市磯山1丁目16-21

TEL:059-387-8000 FAX:059-387-6999

各部名称



- ① フ-47-A
- ② シズカマソルズアデブ

安全上の注意

警告

使用に当たるとき

修理・改造・分解はしないでください。火災・感電の原因となりますので、点検・修理はお買い上げの販売店にご依頼ください。本製品の分解・改造をした形跡期間内であっても保証対象外となる場合があります。

内部に異物を入れないでください。金属類や、可燃物が内部に入った場合、火災・感電の原因となります。

水に濡らしたりしないでください。火災・感電の原因となります。水辺での使用はしないでください。

歩行中や、乗り物を運転しながら使用しないで下さい。交通事故の原因となります。

航空機内で使用するときは、航空会社の指示に従ってください。航空法で、離着陸時に本機を使用することは禁止されています。指示に従わず使用すると、運行装置に影響を与え、事故につながるおそれがあります。

設置するとき

壁外や風呂、トイレなど、水のある場所には設置しないでください。火災・感電の原因となります。

上物を置かないでください。金属類や、花瓶、コップ、化粧品などの液体が内部に入った場合、火災・感電の原因となります。重いものを乗せると故障の原因にもなります。

本機は、振動の無い安定した場所に固定して設置してください。振動を与えると、故障の原因となります。

閉切った自動車内・ストリートなどのそばに設置しないでください。故障・火災・感電の原因となる場合があります。

本製品を作動させながら移動・持ち運びをしないで下さい。故障・火災・感電の原因となります。

注意

高度の高い場所に置かないでください。直射日光の当たる場所・閉め切った自動車内・ストロのそばなどに置く、火災・感電の原因となる場合があります。また、破壊、その他部品の劣化や破壊の原因となる場合があります。

煙気、油煙、ほこりの多い場所に置かないでください。加温器・調理台のそばや、ほこりの多い場所に置く、火災・感電の原因となる場合があります。

移動させる場合は、本機の接続を全て外していただき、接続したまま移動させると、火災・感電・故障の原因となる場合があります。

ACTZT-1について

ACTZT-1の電源プラグは家庭用交流100Vのコネクタに接続してください。交流100V以外を使用すると、火災・感電の原因となります。

ACTZT-1を分解・改造・修理しないでください。火災・感電の原因となります。

ACTZT-1の電源コードは、傷つけたり、延長するなどの加工をしたり、加熱したりしないでください。

ACTZT-1の電源コードは、無理に曲げたり、重いものを乗せたり、挿入したりしないでください。

ACTZT-1の電源プラグの取付け面は、コネクタの取付け面と向きを揃えてください。向きが合わない場合は、電源プラグを抜き、コネクタを抜き、コネクタを取り外してください。火災・感電の原因となります。

ACTZT-1の電源プラグの近くや、暖房器具の近くやホットカーペットの上に置かないでください。火災・感電の原因となります。

濡れた手でACTZT-1の電源プラグを抜き差ししないでください。火災・感電の原因となります。

ACTZT-1は、指定のものを使用してください。指定以外のACTZT-1を使用すると、火災・感電の原因となります。

ACTZT-1は、指定のものを使用してください。指定以外のACTZT-1を使用すると、火災・感電の原因となります。

長期間ご使用にならない場合は必ずACTZT-1をコンセントから抜いてください。万一故障した場合は、火災・感電の原因となります。

ACTZT-1は本機以外の用途に使用しないでください。

ACTZT-1の電源はコンセントの奥まで差し込んでください。確実に差し込まないと、火災・感電の原因となります。

バッテリーについて

指定されたバッテリーパックを使用してください。指定以外のものを使用すると、破裂・発火の原因となります。

バッテリーパックを加熱・分極・ショートしたり、火の中へ投入しないでください。破裂・発火の原因となります。

バッテリーパックの近くに、金属や水気のあるものを置かないでください。電極（+端子と-端子）に接触すると、ショート・破裂・発火の原因となります。

バッテリーパックが本体にしっかりと取り付けられているか確認してください。正しく取り付けられていないと、火災・感電の原因となります。

バッテリーパックを指定された充電方法以外で充電しないでください。破裂・発火の原因となります。

免責事項について

地震や雷などの自然災害および当社・販売店の責任以外の火災、第三者による行為、その他の事故、お客様の故意または過失、誤用、その他異常な条件下の使用によって生じた損害に関して、当社・販売店は一切責任を負いません。

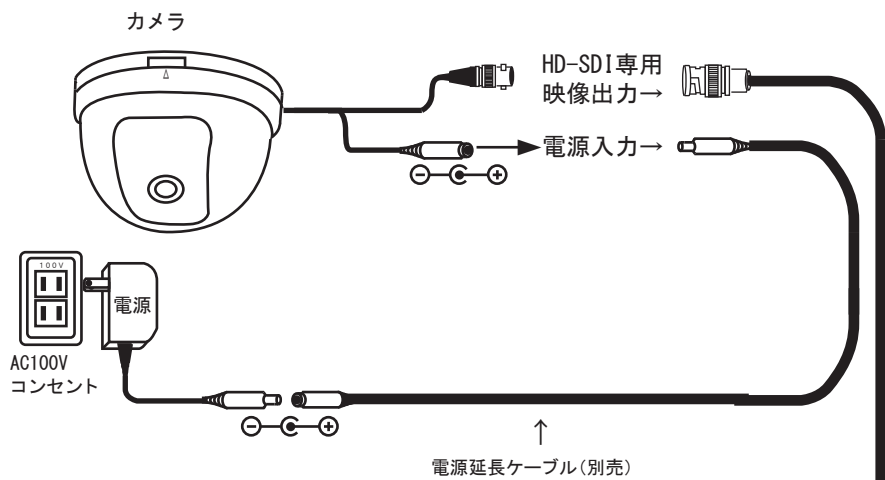
本製品の使用または使用不能から生ずる随時的な損害（事業利益の損失・事業の中断など）に関して、当社・販売店は一切責任を負いません。

取扱説明書の記載内容を守らないことよって生じた損害に関して、当社・販売店は一切責任を負いません。

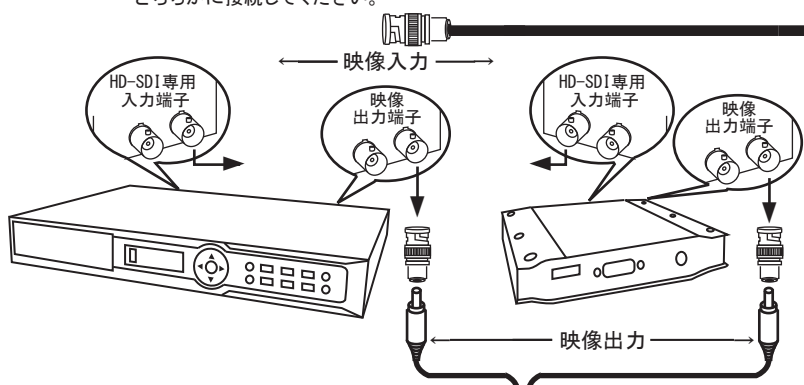
当社が関与しない接続機器、ソフトウェアとの組み合わせによる誤動作などから生じた損害に関して、当社・販売店は一切責任を負いません。

●本製品の誤動作・故障により発生した事故・トラブルに関して弊社及び販売店は一切の責任を負いかねます。

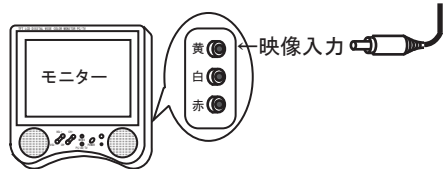
※本製品に該当しない内容も含まれることがあります。



＜注意＞
HD-SDI対応の【DVR】もしくは【コンバーター】のどちらかに接続してください。



＜注意＞
この接続図は、一般的な例の1つです。
接続するカメラ・モニター・システムなどによっては大きく変化します。



安全上のご注意

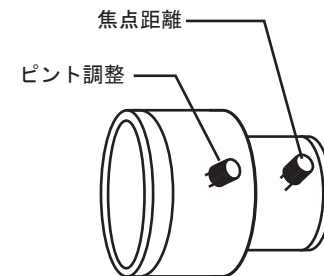
目次	P2
メニュー設定	P3
①露出補正	P3
②逆光補正	P3
③ホワイトバランス	P3
④デイ&ナイト機能	P3
⑤NR	P4
⑥スペシャル機能	P4
⑦調整	P4
⑧リセット	P4
接続図	P5

レンズ調整

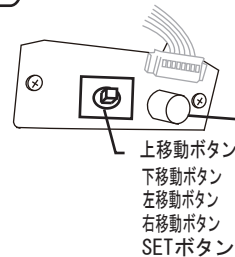
カメラのカバーを外すと、左図のレンズがむき出しになります。レンズについているトリマーを緩めてから調整を行って下さい

＜注意＞

- トリマーは緩めすぎると、外れるのご注意下さい
締めすぎてもネジ山が潰れますので、レンズが動かない程度で、とめて下さい
- 調整後は必ずカバーをしっかりと締めて下さい



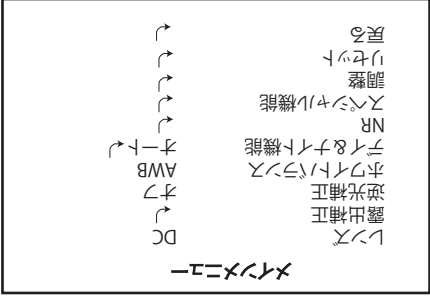
ボタン



映像出力確認用端子
この映像出力端子は設置時の映像確認用です
設置後カバーを取り付ける際は
接続をしないでください

SETボタンを押すと、メニューが表示
されます。メニュー表示中の各ボタ
ンの動作です

SETUPを押すと下記のメニューが表示されます。下記のメニュー画面で設定して下さい



レンズ
本製品はDCに設定されています。

露出補正
「露出補正」選択中にSETUPを押すと、下記の内容が設定可能になります

シャッタースピード：シャッタースピードの調整ができます

AGC：ゲインの調整ができます

明るさ：明るさの調整ができます

SENS-UP：高感度モードが使用できます

D-WDR：ワイドダイナミックレンジ(逆光補正)が使用できます

DEF0G：霧のノイズを軽減する機能です

逆光補正
BLC/HSBLCの切り替えができます

ホワイトバランス
ホワイトバランスの調整
本製品はAWBに設定されています

フライ&ナイト機能
フライ/ナイト機能 カラー / 白黒 / オート / オート(外部)
カラー固定や白黒固定をしたい場合は 変更して下さい
通常は オートで使用して下さい

NR
デジタルノイズ除去 暗い時の映像ノイズを除去します

スペシャル機能
カメラタイトル：カメラ名が設定できます

D-EFFECT：画像エフェクト機能の設定

動き検知：設定した範囲に動きがあれば画面上で表示します

フラインバシー：フラインバシーゾーンが設定できます

言語選択：JPN 日本語に設定されています

欠陥画像補正：ドット落ちの処理ができます

RS485：本製品では使用しません

パージョ：カメラのプログラムパージョです

調整

シャープネス：シャープネス設定ができます

モニター：出力するモニターの種類によって変更できます

レンズシェアー：レンズ補正：明暗のコントラストの調整ができます

VIDEO. OUT：確認用アナログ出力

NTSC&PALが選択できます NTSCで使用して下さい

リセット

リセット：決定ボタンを押すと設定がリセットされます

戻る

メニューを消して通常画面に戻ります